

衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 20年度1月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 20年度2月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、1998年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

2008年4月、市民にわかりやすくかつ迅速な情報提供を目指して、リニューアルを行いました。

今回は、2009年1月のアクセス件数、アクセス順位及び2009年2月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については行政運営調整局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (2009年1月)

2009年1月の総アクセス数は、155,015件でした。主な内訳は、感染症58.0%、食品衛生17.4%、保健情報8.1%、検査情報月報3.2%、生活環境衛生1.4%、薬事2.1%でした。

(2) アクセス順位 (2009年1月)

1月のアクセス順位(表1)は、第1位が「マイコプラズマ肺炎について」、2位が「横浜市インフルエンザ等流行情報」、3位が「インフルエンザについて」でした。

国立感染症情報センターによると、2008年末からマイコプラズマ肺炎の報告数の増加がみられ、2009年第5週(1月26～2月1日)まで、定点当たりの報告数が増加していましたが、第6週(2月2～8日)以降減少しています。

インフルエンザの流行期に入り、インフルエンザ関係の記事のアクセス数が増加しています。

4位に「ヘモフィルス-インフルエンザb型菌(Hib)感染症について」が入りました。2008年12月19日から、日本でもヒブワクチン(Hibワクチン)が発売開始となりました。細菌性髄膜炎を予防するワクチンです。

アメリカはもちろん、アジア・アフリカを含む世界各国で導入され、WHOの推奨により120か国以上で公費負担による接種が行われています。

日本ではまだ任意予防接種の範疇で、新規発売ということもあり、しばらくは供給が少ないようです。

表1 2009年1月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	マイコプラズマ肺炎について	7,715
2	横浜市インフルエンザ等流行情報	3,135
3	インフルエンザについて	3,111
4	ヘモフィルス-インフルエンザb型菌(Hib)感染症について	3,047
5	百日咳について	2,988
6	感染症発生状況	2,649
7	感染症発生状況 2009年第3週	2,424
8	英字略語集(ABC順)	2,326
9	電子パンフレット(レジオネラ症を防止するために)	2,125
10	臨時情報	2,029

データ提供: 行政運営調整局IT活用推進課

(3) 電子メールによる問い合わせ (2009年2月)

2009年2月にホームページのお問合わせフォームを通していただいた電子メールによる問い合わせの合計は、2件でした(表2)。

表2 2009年2月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
着色料について	1	衛生研究所
<i>Ralstonia pickettii</i> について	1	衛生研究所

2 追加・更新記事 (2009年2月)

2009年2月に追加・更新した主な記事は、8件でした(表3)。

表3 2009年2月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
2月2日	妊娠と喫煙について	更新
2月10日	感染症に気をつけよう(2月号)	追加
2月19日	食品添加物データシート:ポリソルベート	更新
2月20日	英字略語集(ABC順)	更新
2月20日	エンテロウイルスについて	更新
2月20日	健康な妊娠・出産のために注意したい感染症について	更新
2月25日	横浜市インフルエンザ等流行情報 8号	追加
2月26日	高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生状況	更新

【 感染症・疫学情報課 】